

# <<2014 年秋アイエスエフネット高等学院開校記念講演会のお知らせ>>

教育関係者、支援者、保護者・・・発達障害に関するすべての人に向けて

## 発達障がい者の人生をどう設計するか

障がい者の生活環境、教育、介護が充実するとともに、障がい者も長寿するようになり、生涯にわたる人生設計、生活設計をどう描けばよいのか、経済的自立、あるいは保障はどうあるべきか、大きな課題になってきている。そこで、今回のセミナーでは、今後増える発達障がい者をどう自立させるのか、どう自立できるのか、そのための親の役割、支援者・団体の役割について考えます。

日時:10月25日(土) 13:00 会場受付 13:30 開講 (16:30 終了)

プログラム:【第一部】カニングハム久子先生 講演

【第二部】渡邊 幸義氏 講演

【第三部】パネルディスカッション・質疑応答

会場:株式会社アイエスエフネットライフ

住所:〒107-0052 東京都港区赤坂 7-1-16 オーク赤坂ビル 2階

電話:03-5786-2334

(旧日本生命赤坂第2ビル)

参加費:1,000円 ※当日会場にて承ります

定員:150名(先着順です)



### カニングハム久子先生



#### ◇プロフィール◇

1934年長崎県に生まれ。同志社女子大学英文学科を卒業後、留学。ニューヨーク市立ハンター大学で修士号取得。その後、NY医科大学教官、NY州ウエストチェスター郡立医療センター視聴覚臨床教育プログラム主任を経て、現在、明蓬館高等学校特別顧問、ニューヨーク在住。

1972~1996年 NY医科大学教官を経て、NY州ウエストチェスター郡立医療センター視聴覚臨床センター教育プログラム主任。

1974年 全米精神遅滞研究協会第10地域最優秀臨床教育賞受賞。

1990年 日本顕彰会より国際的貢献の分野で受賞。

1992年 United to Serve America よりアメリカ社会への貢献が認められダイヤモンド賞受賞。

1992年 日米教育交流の促進に尽力したことにより外務大臣賞受賞。

<事務局>明蓬館高等学校 品川御殿山 SNEC

〒141-0001 東京都品川区北品川 5-12-4 山泉ビル 3F

問い合わせ先: TEL:03-6721-9825/FAX:03-5423-2813 担当:新田・小田

お申込方法:下記お申込書をFAXして頂くか、明蓬館高校ホームページ

(ネット申込ページ) [http://www.at-mhk.jp/event\\_view.html?index=954](http://www.at-mhk.jp/event_view.html?index=954)

からお申込みください。皆さまのご参加をお待ちしております。

### 渡邊 幸義氏 アイエスエフネット高等学院 学院長



1963年 7月 静岡県沼津市生まれ

1986年 3月 武蔵工業大学(現東京都大学)機械工業科卒業

1986年 4月 日本デジタルイクイップメント株式会社(現、日本ヒューレット・パカード株式会社)入社

2000年 1月 株式会社アイエスエフネット 代表取締役

2008年 1月 株式会社アイエスエフネットハーモニー(特例子会社) 代表取締役

2008年 7月 著書『未来ノート』で道は開ける! 出版

2009年 7月 株式会社アイエスエフネットケア 代表取締役

2011年 7月 株式会社アイエスエフネットライフ 代表取締役

2014年 10月 アイエスエフネット高等学院 学院長

### 講演会内容に関する背景、講演会の意義

かつて寿命が短いと言われていた発達障がい者たちは、生活環境、医療、教育、介護が充実するとともに、寿命が親をしのぐようになった。親亡き後の彼らの生活に関して、親の心配は深刻になっています。今回のセミナーでは、限られた福祉財源の中で、障がいを持つ成人の自立のあり方、保障のあり方を考えていきます。そこで、アメリカでは発達障がい児(者)の生活を保障するために、どんな方策が提供されているかを紹介します。また、日本では、発達障がい者の生活の自立、経済的自立を目指すアイエスエフネットグループの取り組みを紹介し、これからの発達障がい者の人生設計の青写真を考えていきます。

10月25日(土) カニングハム久子先生講演会お申込書 <FAX:03-5423-2813>

氏名	所属先名	参加人数	名
住所 〒	TEL		
この講演会をお知りになったきっかけ			
E-MAIL	な		